

＜地域の多様な家族が孤立しないために私たちができること＞

セクシュアル・マイノリティ の暮らしの困りごと

～まずは知ることから～

ゲストスピーカー:「やっぱ愛ダホ! idaho-net」代表
遠藤 まめたさん

コーディネーター:明治学院大学社会学部教授 石原英樹

地域には多様な家族が暮らしを営んでいます。
セクシュアル・マイノリティ（性的少数派）
の場合、誰にも相談することができず、必要な情報にも
たどりつけず、周囲からの心ない言動で傷つけられ、
孤立してしまうことも少なくありません。

孤立することなく、その人らしく生きられる
地域社会であるために
私たちができることを考えます。

日時:

2017年 7月 12日(水)

18:30～20:30

会場: 明治学院大学白金キャンパス本館1254教室
(最寄駅: 白金高輪駅・白金台駅・高輪台駅)

対象: 多様な他者や家族への理解を深めたい方
その支援に関心ある方

定員: 30名(先着順)

保育サービス: 1歳以上(先着順)締切7月5日(水)

手話通訳: 7月7日(金)までにお申込ください。

＜申込先・詳細＞

明治学院大学社会学部附属研究所

〒108-8636 港区白金台1-2-37、TEL&FAX03-5421-5205

メール issw@soc.meijigakuin.ac.jp

◆セクシュアル・マイノリティとは、現在の社会のなかで「これが普通」「こうあるべき」だと思われている「性のあり方」に当てはまらない人たちのことを、まとめて指す総称のことです。

＜ゲストスピーカー紹介＞
遠藤まめたさん



1987年生まれ、横浜育ち。
トランスジェンダー当事者
としての自らの体験をもとに、10代後半よりLGBT(セクシュアル・マイノリティ)の若者
支援をテーマに啓発活動を行っている。
全国各地で「多様な性」に関するアクション
や展開している「やっぱ愛ダホ! idaho-
net」代表。
著書:『先生と親のためのLGBTガイド も
しあなたがカミングアウトされたなら』(合同
出版)

地域創り担い手学習会

は、社会的孤立を生まない地域をめざし
実践するみなさんの学びの場として、
また、つながりを広げる場として開
催します。

お気軽にご参加ください!